



外国語科 5年

単元名：外国の方が大分のことを好きになってくれるように、大分の魅力を伝えよう

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価〈方法〉※支援を要する児童への手立て	準備物
5	<p>Greetings ○はじめのあいさつをする。</p> <p>Warming up ○前時の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 前時に作成した動画を使って振り返る時間をとる。 	キーセン テンス イヤホン タブレット 端末
3	<p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>紹介をくわしくしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> より詳しい紹介へレベルアップしたいという意欲を持たせ、本時のめあてを提示する。 	
7	<p>Activities ○Let's Listen ：HRT のおすすめ紹介①②を聞く</p> <p>① Beppu is very nice city. You can see <i>Umi-jigoku</i>. You can eat <i>toriten</i>. You can enjoy <i>Rakutenchi</i>. Please go to Beppu city.</p> <p>ALT : What's "<i>Umi-jigoku</i>"? HRT : <i>Umi-jigoku</i> is a blue onsen. And a very very hot onsen. ALT : Can I take a bath? HRT : No, you can't. Very hot. It's dangerous! ALT : What food do you like at "<i>Umi-jigoku</i>"? HRT : Sorry. I don't know. ALT : OK. How much is <i>toriten</i>? HRT : Sorry. I don't know. ALT : OK. What <i>toriten</i> shop do you like? HRT : Oh! My favorite <i>toriten</i> shop is <i>Toyo-ken</i>. ALT : Where is <i>Toyoken</i>? HRT : <i>Ishigaki in Beppu</i>. Everyone! Any questions?</p> <p>② Beppu is very nice city. You can see <i>Umi-jigoku</i>. <u><i>Umi-jigoku</i> is blue onsen.</u> <u><i>Umi-jigoku</i> is very hot.</u> In Beppu, you can eat <i>toriten</i>. <u><i>Toriten</i> is very delicious.</u> <u>My favorite toriten shop is <i>Toyo-ken</i>.</u> <u>I sometimes go to <i>Toyo-ken</i>.</u> And in Beppu, you can enjoy <i>Rakutenchi</i>. <u>My favorite attraction is duck rase.</u> <u>Do you like duck?</u> <u>Duck is very cute.</u> <u>Please go to Beppu city.</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> HRT のおすすめ紹介に対して、児童や ALT から既習表現を使って質問を出させ、ウェブマップに赤字で書き加える。調べなければ分からないことは青字で書き加える。 再度 HRT が即興で作成したおすすめ紹介②を聞かせ、書き加えた部分が活用されていることを確認する。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 本時の My Goal を設定させる。 	

15	<p>○Let's Talk 1 : コミュニケーショングループ (3~4 人組) で集まり、紹介・質問をし合う。(1人2分)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問されたり、答えたりしたことをウェビングマップに赤字で書き加えさせる。調べなければ分からないことは青字で書き加えさせる。 ・Half time を設定し、どんな質問をしたか共有させる。 ※Half time 1・・・赤字が増えた質問としてどのようなものがあったか問い、全体で共有する。 ※Half time 2・・・聞きたいことがあるけれど、何と云えばいいか分からず困っていることはないか確認する。 ※ALT は、赤字で書き加えができていない児童に簡単な質問をしていく。 	
5	<p>○Let's Think : ウェビングマップに書き加えた情報から、外国の人におすすめするという視点でどんな文を付け加えたらよいか考え、練習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次時でさらに調べていく内容も整理させる。 ・数名のウェビングマップを映し、レベルアップするところを発表させる。 	タブレット端末
5	<p>○Let's Talk 2 : レベルアップした紹介を動画にとる。</p> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>Saiki is very nice city. You can enjoy <i>Tsurumisaki-park</i>. In Tsurumisaki-park, <u>you can see many flowers.</u> In Saiki, you can eat sushi. <u>You can eat 'maguro', 'saba', 'hirame' and more.</u> <u>Everything is big and delicious.</u> <u>My favorite sushi shop is 'Maru'.</u> You can buy dried fish, too. <u>Do you like dried fish?</u> <u>I like dried fish.</u> <u>It's delicious.</u> <u>Please go to Saiki city.</u></p>	 <p>「話すこと [やり取り]」の記録に残す評価</p> <p>◎大分の魅力について伝えるために、見ることができるものや体験できること、食べることができるもの等、大分を好きになってもらえるような情報を付け加えながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。(行動観察・誌面、動画分析)</p>	タブレット端末
5	<p>Comments ○Reflection : 本時の学習をふり返り、自己評価する。 ○HRT と ALT のコメントを聞く。 Greetings ○終わりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の発表よりもっと伝えたいことが伝えられたか尋ね、本時の学びを振り返るようにする。 ・次時はAPUと一緒にいくグループで見直しをすることなど確認し、見直しをもつ。 	イヤホン

1人1台端末の使用は効果的であったか

- 総合と関連付けた単元を構想し、実際にAPUに行くことを意識しながら、1時間ごとにFinal Goalに近づくことができた。APUに行く際にはタブレットに一人一人がプレゼンを作って持って行けることがよかった。
- タブレットとイヤホンを併用することで、自身の振り返りやMy Goalの設定の際に、周囲の音を気にせず、自分のことに集中できた。
- 自身の振り返りや評価等のために動画を撮る際、イヤホンについているマイクを使うことで、周囲の音が入りにくく音がクリアになった。
- ▲ノートにはウェビングマップ、それを見つつタブレットを操作しながら英語でプレゼンをするということにまだ慣れておらず、戸惑いがみられた。小学生という発達段階を考えると、しなければならないことが多すぎたかもしれない。
- ▲本時はプレゼンを詳しくできていればよく、次時で発表に向けた調整となるのだが、評価のために動画撮影まで盛り込んだので、詰め込みすぎた感じがした。本時でつきたい力は明確にもっているが、それを見とる手立て、評価の方法については今後も考えていく必要がある。